

お年寄り の施設も しょうがい者 の施設も 子ども の施設も…

# 第6回ユニットケア全国セミナー

その人らしい暮らしを施設のなかに、地域のなかに

ユニットケアの取り組みは「入り口がその人らしさで、出口は地域」と表現されます。これは、ユニットケアとは単に施設の中に小さな空間をつくり、少人数のケアの環境を整えれば良いというものではないことを意味しています。ユニットケアに取り組むなかで、施設に暮らすお年寄り一人ひとりに寄り添い気づかされたことは、それまでの住み慣れた地域での日常の暮らしにこそ、その人らしい暮らしが存在していたということでした。

ユニットケアは、施設のなかでその人らしい暮らしをめざす一方で、住み慣れた地域とのつながりを継続する「逆デイサービス」や住み慣れた地域に住み残ることを支援する「地域サテライトケア」などへと進化してきました。

こうした取り組みは、昨年6月に発表された厚生労働省老健局長の私的研究会の報告書「2015年の高齢者介護」の基本に据えられるとともに、しょうがい者や子どもの分野においても、ユニットケアの取り組みに相通ずる実践が広がってきています。

今回のセミナーでは、「その人らしい暮らしを支えるケアとは何か」を深めるとともに、ユニットケアが単に関係者だけでの取り組みに留まることなく、生活圈などの地域において、当事者や住民とともに広く議論の場を広げていききっかけとなることを目的に開催します。

## 〈今回のポイント〉

1. 「その人らしい暮らしを支えるケアとは何か」を、学び合います。
2. ユニットケアの先にある、地域のなかでのその人らしい暮らしの支援方法を模索します。
3. 住み慣れた地域で、その人らしい暮らしを支えるための協働のあり方を住民・利用者と家族・実践者・研究者・首長や政策担当者・議会がそれぞれの立場から考え合います。

【日時】 2004年9月25日（土）12:00～26日（日）15:10  
【会場】 ビーコンプラザ(B-con Plaza) / 別府コンベンションビューロー  
(大分県別府市山の手町12-1 TEL:0977-26-7111)

【主催】 「第6回ユニットケア全国セミナー」実行委員会

【共催】 特養・老健・医療施設ユニットケア研究会  
地域サテライトケア推進サミット  
安心した生活と住みやすい地域を作る実践会議  
全国地域生活支援ネットワーク

【定員】 1,700人

【参加費】 15,000円（当日資料含む）

※特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員につきましては  
1会員1人様に限り12,000円になります。

【懇親会費】 10,000円

【申込締切】 2004年8月9日（月）

## 【プログラム】

[ 1日目 / 9月25日(土) ]

時 間	内 容
12:00 ~ 12:20	開会
12:20 ~ 13:20	<p>ユニットケアへの誘い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ユニットケアに取り組む施設の介護スタッフが、試行錯誤の日々から気づき、築いてきたユニットケアの妙味をお伝えします。</p> </div> <p>話し手            特養・せんだんの杜（宮城県） 生活支援部高齢福祉課住居支援係長 水 澤 里 志            特養・やまゆり苑（島根県） 福祉施設課長 常 松 さゆり            聞き手            和歌山大学システム工学部 教 授 足 立 啓</p>
13:20 ~ 14:50	<p>実践研究報告「ユニットケアのケアプランを考える」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ユニットケアを進めるなかで、お年寄り一人ひとりの暮らしをどのように支えるのが大きな課題となります。ユニットケアにふさわしいケアプランとはどういったものなのかを、特養・老健・医療施設ユニットケア研究会では、現場の皆さんと一緒に考えてきました。その成果をご報告します。</p> </div> <p>報告者            特養・アザレアンさなだ（長野県） 入居事業課リーダー 黒 岩 永里子            特養・よなご幸朋苑（鳥取県） 法人本部教育研修部長 永 田 寿 子            きのこ老人保健施設（岡山県） 婦 長 藤 澤 千恵子            サポーター            厚生労働省老健局振興課 課 長 香 取 照 幸            コーディネーター            季刊・痴呆性老人研究 編集長 泉 田 照 雄</p>
14:50 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 16:40	<p>地方自治体からのメッセージ「高齢者の尊厳を支えるケアの確立に向けて」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>昨年6月に発表された厚生労働省老健局長の私的研究会の報告書「2015年の高齢者介護」のサブタイトルには「高齢者の尊厳を支えるケアの確立に向けて」とあります。高齢者をはじめ支援の必要な住民一人ひとりの尊厳を支え、その人らしい暮らしを実現するための地方自治体の役割を展望します。</p> </div> <p>パネラー            大分市（大分県） 市 長 釘 宮 磐            臼杵市（大分県） 市 長 後 藤 国 利            厚生労働省老健局 局 長 中 村 秀 一            コーディネーター            日本福祉大学社会福祉学部 教 授 平 野 隆 之</p>
16:40 ~ 17:00	休憩

17:00～18:30	<p>シンポジウム「介護保険の果たしてきた役割と今後の展望」</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>介護の社会化と自立支援の実現をめざして2000年に導入された介護保険と時を同じくして誕生したユニットケアは、高齢者施設の介護革命とも呼ばれ、介護保険とともに進化してきました。介護保険の創設にかかわってきた立場の違う3人の方々に、介護保険の果たしてきた役割と今後の展望を、ユニットケアの流れとも関連しながら話し合ってください。</p> </div> <p>シンポジスト</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">衆議院厚生労働委員会</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">委員長</td> <td style="width: 10%;">衛藤 晟一</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>高齢社会をよくする女性の会</td> <td style="text-align: right;">代表</td> <td>樋口 恵子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚生労働省保険局</td> <td style="text-align: right;">局長</td> <td>辻 哲夫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット/えにし結び係</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国際医療福祉大学大学院</td> <td style="text-align: right;">教授</td> <td>大熊 由紀子</td> <td></td> </tr> </table>	衆議院厚生労働委員会	委員長	衛藤 晟一		高齢社会をよくする女性の会	代表	樋口 恵子		厚生労働省保険局	局長	辻 哲夫		コーディネーター				福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット/えにし結び係				国際医療福祉大学大学院	教授	大熊 由紀子	
衆議院厚生労働委員会	委員長	衛藤 晟一																							
高齢社会をよくする女性の会	代表	樋口 恵子																							
厚生労働省保険局	局長	辻 哲夫																							
コーディネーター																									
福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット/えにし結び係																									
国際医療福祉大学大学院	教授	大熊 由紀子																							
19:30～21:30	懇親会																								

[ 2日目 / 9月26日(日) ]

時 間	内 容																												
9:30～12:00	<p>分科会1 ユニットケアの基本「環境づくりと寄り添うケア」(入門編)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>どこから手をつければよいのかわからない。取り組んでみたものの、すぐに行き詰ってしまった。ユニットケアに取り組み始めた施設の多くから、そうした疑問の声が寄せられます。行き詰った方、今一步踏み出せない方のためのユニットケアの入門編！環境づくりや寄り添うケアといったユニットケアの基本を紹介します。</p> </div> <p>パネラー</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">特養・すこやか森の家(秋田県)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">常務理事</td> <td style="width: 10%;">米谷 恭一</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>医療施設・有吉病院(福岡県)</td> <td style="text-align: right;">ケア部長</td> <td>福本 京子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特養・清流苑(大分県)</td> <td style="text-align: right;">統括ケアマネージャー</td> <td>足立 月子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サポーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鹿児島大学工学部</td> <td style="text-align: right;">助手</td> <td>鈴木 健二</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特養・老健・医療施設ユニットケア研究会</td> <td style="text-align: right;">代表</td> <td>武田 和典</td> <td></td> </tr> </table>	特養・すこやか森の家(秋田県)	常務理事	米谷 恭一		医療施設・有吉病院(福岡県)	ケア部長	福本 京子		特養・清流苑(大分県)	統括ケアマネージャー	足立 月子		サポーター				鹿児島大学工学部	助手	鈴木 健二		コーディネーター				特養・老健・医療施設ユニットケア研究会	代表	武田 和典	
特養・すこやか森の家(秋田県)	常務理事	米谷 恭一																											
医療施設・有吉病院(福岡県)	ケア部長	福本 京子																											
特養・清流苑(大分県)	統括ケアマネージャー	足立 月子																											
サポーター																													
鹿児島大学工学部	助手	鈴木 健二																											
コーディネーター																													
特養・老健・医療施設ユニットケア研究会	代表	武田 和典																											
	<p>分科会2 ユニットケア施設のケアの責任者の役割りとその手法(ステップアップ編)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>ユニットケアは小規模な暮らしの単位でのかわりを基本としています。そのため、ユニット相互の情報交換が滞ったり、ユニットごとにケアのレベルが違ってきたりということが起こりがちです。そうしたときに重要な役割を果たすのがケアの責任者です。この分科会では、ケアの責任者の役割とその手法について、皆さんの疑問にお答えしていきます。</p> </div> <p>パネラー</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">特養・せんだんの杜(宮城県)</td> <td style="width: 33%;">生活支援部地域サービス課長</td> <td style="width: 34%;">小野寺 道子</td> </tr> <tr> <td>特養・ももやま(京都府)</td> <td>総括マネージャー</td> <td>田中 涼子</td> </tr> <tr> <td>特養・さくら園(三重県)</td> <td>生活相談員</td> <td>金谷 龍太郎</td> </tr> <tr> <td>サポーター</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本社会事業大学社会福祉学部</td> <td style="text-align: right;">助教授</td> <td>渡辺 裕美</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>東北福祉大学総合福祉学部</td> <td style="text-align: right;">教授</td> <td>高橋 誠一</td> </tr> </table>	特養・せんだんの杜(宮城県)	生活支援部地域サービス課長	小野寺 道子	特養・ももやま(京都府)	総括マネージャー	田中 涼子	特養・さくら園(三重県)	生活相談員	金谷 龍太郎	サポーター			日本社会事業大学社会福祉学部	助教授	渡辺 裕美	コーディネーター			東北福祉大学総合福祉学部	教授	高橋 誠一							
特養・せんだんの杜(宮城県)	生活支援部地域サービス課長	小野寺 道子																											
特養・ももやま(京都府)	総括マネージャー	田中 涼子																											
特養・さくら園(三重県)	生活相談員	金谷 龍太郎																											
サポーター																													
日本社会事業大学社会福祉学部	助教授	渡辺 裕美																											
コーディネーター																													
東北福祉大学総合福祉学部	教授	高橋 誠一																											

分科会3 ワークショップ「これまでのユニットケアを振り返る」(ステップアップ編)

ユニットケアに取り組む中で見えてきた新たな課題をワークショップを通じて共有し、みんなで一緒に考えます。

- 1 40人限定のプログラムとなります。
- 2 これまでに、特養・老健・医療施設ユニットケア研究会主催の「ユニットケア導入講座(ユニットケアリーダー講座)」を受講されていることが、お申し込みの条件となります。

ファシリテーター

特養・いずみの園(大分県)

厚生労働省老健局計画課

季刊・痴呆性老人研究

介護課長 岩崎 深雪

老人介護専門官 石原 美和

編集長 泉田 照雄

分科会4 ユニットケアの建物としつらえ(新設・改修)

ユニットケアを進めるうえで大きな課題となるのが暮らしの場とその環境づくりですが、単に分割することが目的になっていませんか?入居者の暮らしに合わせた、失敗しないための環境作りについてお伝えします。

パネラー

大久手計画工房(愛知県)

特養・豊寿園(高知県)

特養・メルヘン(大分県)

サポーター

京都大学大学院工学研究科

コーディネーター

特養・グリーンヒルズ東山(静岡県)

一級建築士 大井 幸次

施設長 藤田 卓也

施設長 武田 麻美

助手 三浦 研

施設長 森 茂 廣

分科会5 ユニットケアの理念と経営

ユニットケアの理念をどう実践していくのか。そのためにはどのような経営が必要なのかを徹底討論!理事長、施設長の皆さん、必見・必聴です。

パネラー

特養・さつき荘(栃木県)

特養・暁谷苑(大分県)

老健・シルバーケア悠悠(沖縄県)

サポーター

厚生労働省老健局計画課

コーディネーター

特養・幸豊ハイツ(北海道)

施設長 半田 昇

施設長 柿本 貴之

理事 比嘉 克子

課長補佐 中井 孝之

総合施設長 大久保 幸積

分科会 6 地域に向かう施設のさまざまな取り組み

「出口は地域」と言われるユニットケアの新たな展開は、その人らしい暮らしを求めて、施設から地域に向かう取り組みです。しょうがい者や子どもの施設で地域移行や逆デイサービス・地域サテライトケアなどの取り組みを紹介しながら、地域で暮らすことの意味を考えます。

パネラー

障害・伊達市地域生活支援センター（北海道）	所長	小林 繁市
児童・旭児童ホーム（神奈川県）	施設長	伊達 直利
特養・ひろた（愛媛県）	施設長	丹 紀代
サポーター		
大分県地域リハビリテーション研究会	会長	佐竹 孝之
全国社会福祉協議会地域福祉部	参事	宮崎 容一郎
コーディネーター		
特養・アザレアンさなだ（長野県）	施設長	宮島 渡

分科会 7 しょうがい者や子どもの施設でのユニットケア

しょうがい者や子どもの施設でも、ユニットケアに向けた取り組みは広がっています。ユニットケアの草分けは、子どもやしょうがい者の施設での小舎制の実践です。しょうがい者や子どもの分野の方だけではなく、他分野の実践者にもぜひ参加いただき、相互の相違点から新たな気づきを築き合います。

パネラー

児童・湘南学園（滋賀県）	専務理事	塚本 秀一
知的・横手通り 43 番地「庵」（京都府）	施設長	樋口 幸雄
重心・若楠療育園（佐賀県）	生活支援課長	佐藤 栄子
身障・ハーモニーの森（大分県）	介護指導主任	小林 由美
サポーター		
大分県福祉保健部障害福祉課	課長	寺本 琢哉
コーディネーター		
大分大学教育福祉学部	教授	山岸 治男

分科会 8 当事者や地域住民が主体となって築くまちづくりと地域ケアの実践

当事者や地域住民が主体的にかかわる、自分らしく暮らし続けるための先駆的な実践の紹介とともに、地域に向かう施設との連携・協働のあり方を模索します。

パネラー

仙台市中山川平地区老人クラブ連合会（宮城県）	会長	橋本 典子
宝塚市中山台コミュニティ（兵庫県）	福祉部会長	上坂 和子
自立支援センターおおいた（大分県）	理事長	米倉 仁
呆け老人をかかえる家族の会大分県支部	会長	中野 孝子
サポーター		
大分県社会福祉協議会福祉振興課	課長	広瀬 通隆
厚生労働省社会・援護局総務課	社会福祉専門官	潮谷 有二
コーディネーター		
別府大学文学部	教授	篠藤 明德

	<p>分科会 9 ユニットケアを推進する自治体の支援策と施設との協働のあり方を考える</p> <p>ユニットケアを先駆的に推進する自治体の取り組みから、その人らしい暮らしの実現をめざす行政と施設との協働のあり方を模索します。</p> <p>パネラー</p> <table> <tr> <td>特養・白寿園（熊本県）</td> <td>施設長</td> <td>鴻江圭子</td> </tr> <tr> <td>栃木県保健福祉部高齢対策課</td> <td>課長</td> <td>菅谷富士雄</td> </tr> <tr> <td>千葉県健康福祉部健康福祉指導課</td> <td>課長</td> <td>野村隆司</td> </tr> <tr> <td>大分県福祉保健部高齢者福祉課</td> <td>課長</td> <td>弦本真</td> </tr> </table> <p>サポーター</p> <table> <tr> <td>厚生労働省老健局介護保険指導室</td> <td>室長</td> <td>石黒秀喜</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本福祉大学社会福祉学部</td> <td>教授</td> <td>平野隆之</td> </tr> </table>	特養・白寿園（熊本県）	施設長	鴻江圭子	栃木県保健福祉部高齢対策課	課長	菅谷富士雄	千葉県健康福祉部健康福祉指導課	課長	野村隆司	大分県福祉保健部高齢者福祉課	課長	弦本真	厚生労働省老健局介護保険指導室	室長	石黒秀喜	コーディネーター			日本福祉大学社会福祉学部	教授	平野隆之
特養・白寿園（熊本県）	施設長	鴻江圭子																				
栃木県保健福祉部高齢対策課	課長	菅谷富士雄																				
千葉県健康福祉部健康福祉指導課	課長	野村隆司																				
大分県福祉保健部高齢者福祉課	課長	弦本真																				
厚生労働省老健局介護保険指導室	室長	石黒秀喜																				
コーディネーター																						
日本福祉大学社会福祉学部	教授	平野隆之																				
12:00～13:00	休憩																					
13:00～15:00	<p>まとめのセッション</p> <p>「ユニットケアで、その人らしい暮らしを支えるケアは実現したか」</p> <p>99年の秋に、現場の先駆的实践として初めて紹介されたユニットケアは、この5年間のなかで、入居型施設のあり方を一変させました。このセッションでは、ユニットケアのめざしたものを今一度振り返り、ユニットケアでその人らしい暮らしを支えるケアは実現したのかを問うとともに、地域での暮らしを支援する施設の今後の展開の可能性を探ります。</p> <p>パネラー</p> <table> <tr> <td>特養・ももやま（京都府）</td> <td>園長</td> <td>山田尋志</td> </tr> <tr> <td>医療施設・きのこエスポアール病院（岡山県）</td> <td>病院長</td> <td>佐々木健</td> </tr> <tr> <td>知的・シンフォニー（大分県）</td> <td>理事長</td> <td>村上和子</td> </tr> <tr> <td>大分県老人福祉施設協議会特養部会</td> <td>部会長</td> <td>富永健司</td> </tr> <tr> <td>厚生労働省老健局計画課痴呆対策推進室</td> <td>室長</td> <td>大島一博</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>東北福祉大学総合福祉学部</td> <td>教授</td> <td>高橋誠一</td> </tr> </table>	特養・ももやま（京都府）	園長	山田尋志	医療施設・きのこエスポアール病院（岡山県）	病院長	佐々木健	知的・シンフォニー（大分県）	理事長	村上和子	大分県老人福祉施設協議会特養部会	部会長	富永健司	厚生労働省老健局計画課痴呆対策推進室	室長	大島一博	コーディネーター			東北福祉大学総合福祉学部	教授	高橋誠一
特養・ももやま（京都府）	園長	山田尋志																				
医療施設・きのこエスポアール病院（岡山県）	病院長	佐々木健																				
知的・シンフォニー（大分県）	理事長	村上和子																				
大分県老人福祉施設協議会特養部会	部会長	富永健司																				
厚生労働省老健局計画課痴呆対策推進室	室長	大島一博																				
コーディネーター																						
東北福祉大学総合福祉学部	教授	高橋誠一																				
15:00～15:10	閉会																					

申込に関するお問合せ先

JTB コンベンションサポートセンター 担当：藤成・石田・田原  
〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル6階  
TEL:092-751-2102 FAX:092-751-4098【受付時間：平日 9:30～17:30】

内容に関するお問合せ先

実行委員会事務局：特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 担当：國分・萩原  
〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207  
TEL:022-719-9249 FAX:022-719-9251

特養・老健・医療施設ユニットケア研究会のホームページ  
[http://www.clc-japan.com/unit\\_care/](http://www.clc-japan.com/unit_care/)  
全国のユニットケア施設の検索ができます！